

市政記者各位

令和 5 年 9 月 14 日
 総務企画局企画調整部・DX 戦略課
 福岡地域戦略推進協議会

【 福岡市実証実験フルサポート事業 】

「生成 AI を活用した職員の生産性向上」に関する実証実験を開始します

福岡市と福岡地域戦略推進協議会(FDC)では、AIやIoT等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しています。

この度、「生成 AI を活用した職員の生産性向上」に関する実証実験が下記のとおり開始されますので、お知らせいたします。なお、実証実験の開始に際し、市職員のAIリテラシーを高め、生成AI活用による生産性向上の効果を促進するため、市職員向けのプロンプティング研修(※)を実施しますので、取材賜りますようお願い申し上げます。

※ 効果的なプロンプト(AI への指示文)等に関する研修

1 採択企業

株式会社 QTnet

代表取締役社長執行役員 小倉 良夫 様

本社所在地 福岡市中央区天神一丁目 12 番 20 号

アンドドット株式会社

代表取締役 茨木 雄太 様

本社所在地 東京都渋谷区元代々木町 52-7-302



2 実証実験の概要

内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上記企業開発のマルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI(キューティ・ジェン・エイアイ)」を活用し、<u>職員の生産性向上を検証</u>する。 ○ <u>プロンプティング研修</u>を実施するとともに、行政業務の生産性向上に資する<u>プロンプトエンジニアリングの開発・検証</u>も行う。
期間	令和 5 年 10 月 1 日～令和 6 年 3 月末(予定)

3 市職員向けプロンプティング研修会

日時	令和5年9月28日(木) 15:00 ~ 17:00
場所	エンジニアカフェ メインホール (福岡市中央区天神一丁目 15 番 30 号 福岡市赤煉瓦文化館内)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ① マルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI」の使い方説明 ② AI リテラシーに関する解説 ③ 生成 AI から有効な回答を引き出すプロンプトの研修
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・取材受付は 14:30 よりエンジニアカフェ メインホール入口で行います。 ・当日は貴社腕章のご着用をお願いいたします。

【問い合わせ先】

福岡市総務企画局企画調整部 中野、小島 電話:092-711-4879(内線 1219)

きらきら、つながる。

QTnet News Release

2023年9月14日
株式会社QTnet
福岡市中央区天神1-12-20

法人向けマルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI」を共同開発 ～福岡市および大分銀行の生産性向上に向けた実証利用からスタート～

株式会社QTnet（本店：福岡市、代表取締役社長：小倉良夫）は、アンドドット株式会社（東京都、代表取締役：茨木雄太）と、法人向けマルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI」を共同開発し、本日からサービス申込みの受付を開始いたしました。

本製品は、Microsoft 社の Azure OpenAI だけではなく、Google 社が提供する日本語版 PaLM2 も追加し、生成 AI をマルチに利用できる仕様となっています。また、組織内での AI 利用を安全に保つため、企業単位で利用環境を構築し、入力フィルタリングを行うなど高いセキュリティ基準で運用することができます。

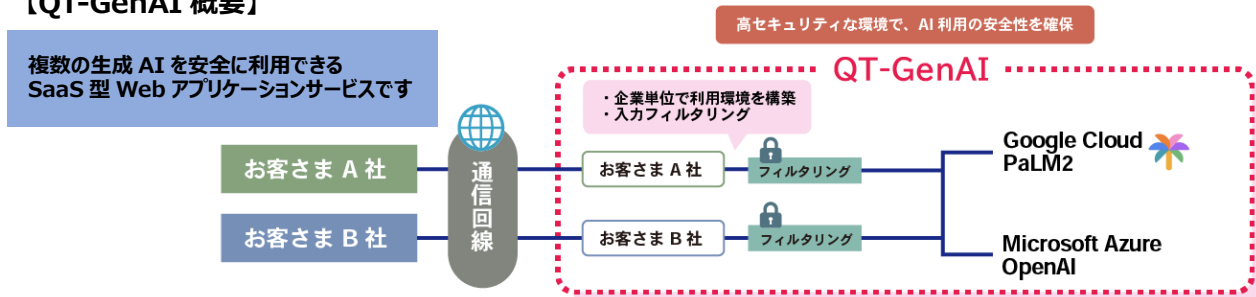


左：QTnet 小倉社長
右：アンドドット茨木 CEO

また、福岡市および大分銀行（本店：大分市、頭取：後藤富一郎）において、本製品を活用した実証利用を実施し、行政および行内業務の生産性向上を検証していきます。

当社は地域や企業と共同で、最先端の ICT 技術を活用した課題解決に取り組んでいます。今後も、情報通信の更なる可能性を追求し、お客さまへ新たな “ワクワク” をもたらす新規事業・サービスを創出してまいります。

【QT-GenAI 概要】



製品名	QT-GenAI
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> 生成 AI を安全に利用できる SaaS 型 Web アプリケーションサービスの提供 業務に応じたオリジナルテンプレートやプロンプト入力不要なモード機能の提供 生成 AI 活用の導入支援、研修およびガイドライン作成アドバイザー
サービス提供開始	2023年10月1日から順次提供開始予定
価格	詳細はお問合せください (Mail: AI_Pro@qtnet.co.jp 担当：QTnet YOKA プロ部)

※Microsoft、Microsoft Azure、OpenAI は、米国 Microsoft Corporation およびその関連会社の商標です。

Google Cloud Platform、PaLM2 は、Google LLC の商標または登録商標です。

また、本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

<報道機関の方からのお問合せ先> QTnet プロモーション推進部 092-981-7773 (広報担当：清水)

【提携会社】

アンドドット株式会社

- 当社のオープンバージョンプログラム「TSUNAGU2020」で最優秀賞を受賞した ject 株式会社の茨木代表が、2023 年 6 月に生成 AI のソリューション事業に特化した会社を設立。
- 企業の生成 AI 戦略パートナーを中心に、戦略コンサル、システム開発、研修・教育を一貫して行う。

所在地：東京都渋谷区元代々木町 52 番 7 - 3 0 2

代表取締役：茨木 雄太

公式サイト： <https://and-dot.co.jp/>

【実証実験について】

福岡市

本取り組みは、福岡市実証実験フルサポート事業^{*1}に採択されました。

QT-GenAI の利用による、行政業務の効率化を検証します。

なお、研修を含めた QT-GenAI の利活用を通じて職員の AI リテラシー向上をはかります。

- 実施期間 2023 年 10 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日
- 検証内容
 - ・報告書や議事録作成業務など
 - ・庁内ドキュメントを QT-GenAI に取り込み、追加チューニングすることにより、独自カスタマイズを実施
- 実施場所 福岡市役所
- 本製品利用対象 市職員約 50 名（予定）

***1 福岡市実証実験フルサポート事業について**

福岡市実証実験フルサポート事業とは、福岡市と福岡地域戦略推進協議会が AI・IoT などの先端技術を活用した社会課題の解決や生活の質の向上などにつながる実証実験プロジェクトを全国から募集し、福岡市での実証実験を全面的にサポートするものです。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsup/fullsupport.html>

福岡市
実証実験
フルサポート事業

株式会社大分銀行

QT-GenAI の利用による、行内業務の効率化を検証します。

なお、研修を含めた QT-GenAI の利活用を通じて行員の AI リテラシー向上をはかります。

- 実施期間 2023 年 10 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日
- 検証内容
 - ・文書作成や要約など各種業務
 - ・行内データを AI に取り込み、追加チューニングすることにより、独自カスタマイズを実施
- 本製品利用対象 本部

生成 AI の普及が遅れる国内企業。利便性・安全面での懸念も強い状況。

法人向けマルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI」を共同開発

～福岡市様・大分銀行様と実証実験開始～

企業向けに生成 AI ソリューション事業を展開するアンドドット株式会社（本社：東京都渋谷区、代表：茨木雄太）と、九州電力グループで電気通信事業等を運営する株式会社 QTnet（本店：福岡県福岡市、代表取締役社長：小倉良夫）は、法人向けマルチ生成 AI プラットフォーム「QT-GenAI」を共同開発しました。本日 9/14（木）からサービス申込みの受付を開始いたします。本製品は、Microsoft 社・Google 社双方の生成 AI を使用できる・企業様単位で利用状況を一元化でき、アクセス制限機能でセキュリティレベルを維持する・AI への指示文(プロンプト)入力不要な「モード機能」・ガイドライン作成に加え、定着活用支援など、法人顧客様が活用しやすい内容となっております。世界的に進む生成 AI の普及を国内でも加速させ、企業様の事業成長に貢献できるよう、連携を強化してまいります。



左：QTnet 小倉社長 右：アンドドット茨木 CEO

また、福岡市様および大分銀行様(本店：大分市、頭取：後藤富一郎)で、本サービスを活用した実証実験を行い、行政および行内業務の生産性向上に取り組めます。

【デジタル化遅れの影響は生成 AI も同様。セキュリティ面の不安も】

IMD による 2022 年の世界デジタル競争力ランキングで、日本は過去最低の 63 か国中 29 位。国内のデジタル化が海外に比べて遅れていることを裏付ける結果となりました。さらに、2022 年秋頃にリリースされた「ChatGPT」に端を発した生成 AI の普及も遅れている状況です。帝国データバンクが 2023 年 6 月に全国の企業 1380 社に対して行った調査によると、「生成 AI を業務に活用している」と回答したのは、全体の 9.1%でした。さらに、利用に関する社内ルールを設けている企業は 1.2%。国内企業への促進が進んでいるとは言い難い状況です。

当社が生成 AI ソリューション導入前に顧客ヒアリングを行った際にも、「活用できるイメージが湧かない」等の現場社員の不安の声がある他、IT 担当者様からは、「セキュリティ・情報リスクが心配だ」

というインフラ面での慎重な意見も複数ありました。

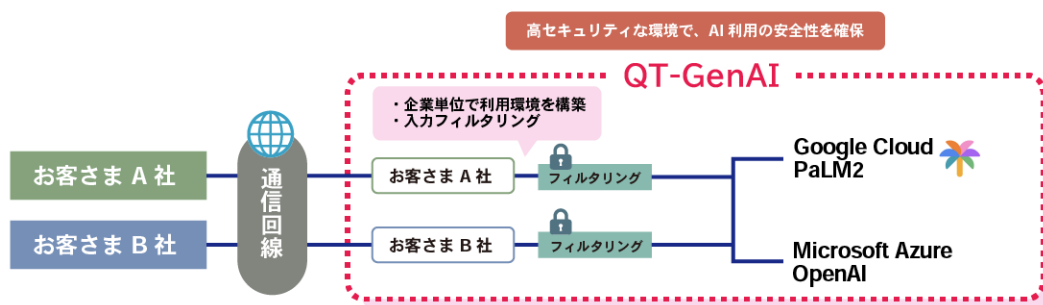
【利便性・安全性など、国内企業の活用ボトルネックを解消したサービスを実現】

当社がこの度 QTnet 社と共同開発した「QT-GenAI」は、生成 AI はじめ DX 促進に慎重な企業様を想定し、利便性・安全性など具体的な懸念点を解決することに構想段階からこだわってまいりました。

利便性では、「Microsoft 社の Azure OpenAI」「Google 社の日本語版 PaLM2」の両プラットフォームを利用できるなど、利用企業様ごとの環境選択が可能です。加えて、AI への指示文(プロンプト)入力不要な「モード機能」、社内での有効的な活用方法の共有機能など新しい機能も一部ユーザーで利用可能です。誰でも直感的に利用できる UI で馴染みやすく活用しやすいです。そして、導入企業様の社員に対して当社が直接ハンズオン研修を行うため、導入で終わることなく業務への定着までサポートいたします。導入企業様ごとに研修も設計するため、事業の効率・生産性の向上にも繋がりやすい研修になっています。

安全性ではまず、利用企業様単位での環境構築、アクセス制限、閉域接続など利用企業様に応じたセキュリティ対策を講じることができます。そして、企業内で利用した内容は、「QT-GenAI」側の学習データとして読み込ませないように設定しているため外部への流出は起こりません。社内運用でも、個人情報・機密情報を入力した場合にアラーム警告出るようにできるなど、運用時のヒューマンエラーを防ぐ機能が標準搭載されています。

<QT-GenAI のイメージ・概要>



製品名 QT-GenAI

サービス内容

- ・生成AIを安全に利用できるSaaS型Webアプリケーションサービスの提供
- ・Microsoft社・Google社双方の生成AIの選択
- ・業務に応じたオリジナルテンプレートやプロンプト入力不要な「モード機能」の提供
- ・生成AI活用の導入支援、研修およびガイドライン作成アドバイザー

今回のリリースに先駆けて、QTnet 社の社員 100 名以上で実際に利用し業務モニタリングや社員ヒアリングを行ったところ、利用しやすさ・業務の生産性 UP・従業員の積極活用などの高い投資対効果を示す結果を確認することができました。

【先端技術こそ、利用企業側の「制限」に配慮した開発を】

当社の生成 AI ソリューションは、企業様ごとに設計した生成 AI の開発・納品はもちろん、実際に活用いただくための現場社員への研修・AI コンサルティングも一貫して行います。そして、QTnet 社は

電気通信事業を運営しながら、『お客さま原点』の考えのもと、さまざまな情報通信サービスを提供するために、AIをはじめ顧客のためになる先進的な技術の導入・普及にいち早く取り組んできた歴史があります。顧客ファーストの思想のもと、技術で事業成長に貢献する考え方が合致し、タッグを組み合わせながら「QT-GenAI」の開発を実現いたしました。

代表の茨木より、『生成AIに対して事業の生産性を上げる可能性を感じながら、様々な規制で導入に踏み切れない企業様はたくさんいらっしゃいます。QTnet社で実証利用した「QT-GenAI」環境は、それらの規制の中でも活用できることを念頭に置いて開発しました。「QT-GenAI」が全国の企業様の事業成長に寄与できるよう、私達も、開発・研修の両面でサポートしてまいります。』

【会社概要】

会社名 : アンドドット株式会社 (代表: 茨木 雄太)
本社 : 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 52 番 7-302
事業内容 : 生成AIを活用したソリューション事業および、それらに付帯する事業
URL : <https://and-dot.co.jp/>

Q | アンドドット株式会社 概要紹介

① 生成AIパートナー

AI活用を前提とした「業務効率化、既存事業の発展、新規事業立案など」を支援し、新しい時代の競合優位性を構築いたします。ニーズに合わせた、AIコンサルティング・開発・教育・顧問などを一貫して行います。

② 自社プロダクト

生成AIパートナー事業で発見した、社会の普遍的な課題を解決するために、自社プロダクトを提供いたします。QTnet社と共同開発した法人向け生成AIプラットフォーム「QT-GenAI」をはじめとした複数ソリューションを提供しております。

③ 社会的貢献 - CSR

売上の追求ではなく、社会的に意義のある活動も積極的に取り組んでおります。「一般社団法人生成AI活用普及協会(GUGA)」の協議員を務める他、AIの業務活用を促進する「Ai Biz Community Tokyo」の運営や「SHIFT AI」のパートナーとして貢献しております。

【会社概要】

会社名 : 株式会社 QTnet (代表取締役社長: 小倉良夫)
本社 : 〒810-0001 福岡市中央区天神一丁目 12 番 20 号
事業内容 : 電気通信事業および、それらに付帯する事業
URL : <https://www.qtnet.co.jp/>

【実証実験について】

◆福岡市

本取組みは、福岡市実証実験フルサポート事業*1 に採択されました。QT-GenAI の利用による、行政業務の効率化を検証します。なお、研修を含めた QT-GenAI の利活用を通じて職員の AI リテラシー向上をはかります。

●実施期間 2023 年 10 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日

●検証内容

- ・ 報告書や議事録作成業務など
- ・ 庁内ドキュメントを QT-GenAI に取り込み、追加チューニングすることにより、独自カスタマイズを実施

*1 福岡市実証実験フルサポート事業について

福岡市実証実験フルサポート事業とは、福岡市と福岡地域戦略推進協議会が AI・IoT などの先端技術を活用した社会課題の解決や生活の質の向上などにつながる実証実験プロジェクトを全国から募集し、福岡市での実証実験を全面的にサポートするものです。

福岡市
実証実験
フルサポート事業

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kikaku/mirai/fullsup/fullsupport.html>

◆株式会社大分銀行

QT-GenAI の利用による、行内業務の効率化を検証します。なお、研修を含めた QT-GenAI の利活用を通じて行員の AI リテラシー向上をはかります。

●実施期間 2023 年 10 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日

●検証内容

- ・ 文書作成や要約など各種業務
- ・ 行内データを AI に取り込み、追加チューニングすることにより、独自カスタマイズを実施